



おかむら通信 第123号

平成27年7月

ごあいさつ

患者さんのみなさま、このところ、おからだ、病状は落ち着いていましたか？その他の方々もお元気でしたか？

下からみれば平和、高みから見れば、つらいことばかりが目につきます。

今月のことば

都合上、この通信の 最後に 載せました。**

院長から

*未来を予測する検査・手段は？

頸動脈における様子、推算GFR値、リポタンパクa、酸素飽和度、XPにて心肥大の程度、総コレステロールとLDL(悪玉)コレステロール値、白血球像、肺の弾力性、知らずにいた糖尿病罹患期間、微量アルブミン値、喫煙+飲酒の程度、メタボであった期間、心電図のごく細かな所見、CTやエコー所見などなど、いっぱいあるのですよ。勿論、外来での診察や、脈診でも何十もの病態を見付け出することができます。

*今後、ほかの医療機関でおそらくやっていない検査などについて

低線量CT、世界でGEが開発し始めて、いまはH製作所がほんとうに高機能な装置を作りました。被ばく線量は既存のものより50%から80%低減できます。

バーチャル内視鏡(大腸) 当院では、取り入れる計画を立て、準備中です。

TCF(大腸内視鏡)よりもより安全で、苦痛もなく、より確実な画像を作れるようになりました。

*新しいノーマライザー(定電流治療器)について

まあまあ効き目があるようです。約1週間以上継続すると80%くらいの方々に効き目が出てきています。

*これから夏に向かって注意すべき病気について

熱中症、溶連菌感染症、肺炎、長引く腸炎(下痢症)、化学療法中の方ではこれから夏になり、体力が落ち、免疫力が低下してくると、より重症化しますよ。

*家庭血圧について

まだ、水ガブガブが正しいとお考えの方がいらっしゃいます。ご自分でよくお考え下さい。また家庭での血圧は、診察にとても大切な治療基準となります。

*身体化障害とは？

当院には、精神科疾患の方々も多くいらっしゃいます。かつて大変なご苦労、しかも人に言えない、つらい思いを経験され、心のきずとして長いあいだ抱えてこられた方々に起こる疾病です。愁訴が多岐・多所・時間と共に、症状が出現、消失を繰り返したりすることもあります。





患者さんから 質問

◎外来が混んでいるので、いつがすいていますか？

金曜以外の午後ですね。

◎動脈硬化と言いますが、何が原因となりますか？

当然、年をとれば進みますね。

喫煙+アルコール、運動不足、肥満、高血圧、高脂血症、偏食、家族性、腎疾患、糖尿病などです。

雑談

●CARE の意味 知ってますか？

C CARE

A AND

R RESPECT

E ELDERLY

●ジェネリックで、副作用が出現する方もいらっしゃいます。

おからだに合わない時は変更を。

●からだの細胞のものすごい変化について (各所 腸管など、)

腸の微絨毛 1日

胃の粘膜 3日 で 入れ替わります。

○6月の院長の活動紹介

16/ (火) 松戸市医師会定例理事会

衛生会館

20/ 順天堂外科医会

寄居

23/ (火) IT専門家 H氏と

当院

25/ (木) 千葉県医師会代議員会

県医師会館

27/ (土) Mr Sanjay と世界の動向について

当院

28/ (日) 松戸市小児急病センター当番

市立病院

**「今月のことば」コーナー

金持ちが戦争を起こし、貧乏人が死ぬ。

人間は自由であり、常に自分自身の選択によって行動すべきものである。

ジャン・ポール・サルトル

哲学者、小説家、劇作家

今月の担当は 古谷です*

雨の日が続きますか

皆様 お元気ですか？

私は、毎日 自転車で通って
いるので、雨の日は歩いて行
きます。たまには 季節を感じ
ながら 歩くのも いいですね。

